



誰もが生きやすい地域づくりについてひきこもり経験者と一緒に話してみませんか?今、ひきこもり当事者は、推計146万人と言われています。「結局、怠けでしょ。」「親の甘やかしでは?」「仕事しなくてうらやましい。」その声は、誤解であり偏見です。ひきこもりは、誰にでも起こりうること。当事者の様々な思いに触れ、ひきこもりへの理解を深め、誰もが生きやすい社会・地域づくりについてみんなで考えませんか?

イベント内容

【パネルディスカッション】「ひきこもり」に関するデータの紹介。開催地ごとに設定したテーマに基づき、ひきこもり経験者の体験談を交えながらディスカッション。

【ワークショップ】当事者/経験者、家族、支援者、関心がある方など、多様な人々が混じり合って、小グループで意見交換を行います。それぞれが感じること、できることを出し合いながら「誰もが生きやすい地域づくり」について考えていきます。
※ワーク参加に不安がある場合は、安心して参加できるよう対応しますので、申し込み後のご案内時にお知らせください。

対 象 者

このテーマに関心のある方であれば、どなたでも参加いただけます!



8月31日(土)愛知県名古屋市@月タワー名古屋ホール&カンファレンス

9月 7日(土) 滋賀県大津市@大津市民会館(小ホール)

9月28日(土) 栃木県宇都宮市@TKP宇都宮カンファレンス

10月 6日(日) 山形県山形市@大手門パルズ(3階ホール「霞城」)

10月19日(土)山口県山口市@KDDI維新ホール(201大会議室)

11月 2日(±) 鹿児島県鹿児島市 @ (ゟチホール)

詳細は、ひきこもりVOICE STATIONサイトでお知らせします。

主催:厚生労働省

後援:文部科学省(申請中)



申し込みは以下のアドレスから あるいはコチラのQRコードより





めるいはコテクのQRコードより https://hikikomori-voice-station.mhlw.go.jp/event/